

学習内容報告書 フォーマット

学校名	玉野市立玉原小学校
授業者	浪花 紗緒里（4月～10月初旬） 上田陽子（10月中旬～3月）

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

玉原親水公園について調べよう。（志池から川へ、川から海への広がり）

1-2. 学年

3年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間、

1-4. 単元の概要

コロナ感染症対策の影響を受けて、すべての年間計画を見直しながら学習活動を行っていく必要があった。総合的な学習について、時期をずらして6月からの実施となった。

3年生では、身近な公園である「玉原親水公園」に親しみながら、生き物や植物を観察する活動を取り入れている。通常であると5月及び9月の活動であったが、時期をずらし、6月下旬と12月上旬での実施となった。これらの活動を通して、身近な自然に親しみ大切にしようとする気持ち、川から海へのつながりについて、活動を通して体感させていきたいと考えている。

時数の効率的な活用と可能な活動を継続することにより、玉原地域の魅力に気づかせたい。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

単元設定の理由

・本校は、身近に美しい瀬戸内海が広がる恵まれた環境であるが、なかなか児童がそのすばらしさや人々が環境整備に努力していることなどをよく知らない現状がある。そこで、3年生で行う総合的な学習での自然体験活動、海洋生物とのふれあいを通して、あらためて地域の環境を大切にしようとする気持ちを育てていきたい。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

1 粘り強く課題を解決する力

・自然との関わりの中から、疑問をもち、GT（外部講師）に質問したり、図書館の本を使って調べたりしながら、協力して答えを見つけ出そうとする。

2 調べたことを分かりやすくまとめ、友達に伝えようとする力

1-7. 単元の展開 (全 13 時間)

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
3 時 間	<p>「親水公園にはどんな生き物がいるか調べよう (6月下旬)」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安全に気をつけて、親水公園まで移動する。 2 グループに別れて、昆虫や池にいる生物を採集する。 3 GT (ボランティア) から説明を聞く。 	<p><u>教師の指導</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生での学区探検を思い起こし、安全に活動できるようにする。 ・採集した昆虫や生物について、適宜GTに質問してもよいことを伝えておく。 <p><u>主な評価</u> (思考、判断) 活動の様子から、課題を追究する力を評価する。</p> <p><u>外部連携</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アスエコ (海の環境学習支援団体) ・たまはら地域学校協働本部
1 時 間	<p>「親水公園にいる生き物についてGTに教えてもらおう。」(7月上旬)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 活動記録をまとめる。 2 GTから玉原親水公園にいる生き物について説明を受ける。 3 ふりかえり 	<p><u>教師の指導</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・親水公園にいる生き物について、自分なりに感想をまとめ、10月の活動への意欲づけをする。 <p><u>主な評価</u> (知識、主体的な学び)</p>
3 時 間	<p>「親水公園の川にはどんな生物がいるか調べる。 (12月上旬)」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 川の生物を採集する際の注意事項を聞く。 2 グループに別れて、川で生きている生物について、採集する。 3 GTから親水公園の川に生きている生物の話聞く。 	<p>単元中のキー、詳細が別紙</p> <p><u>教師の指導</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・親水公園にいきている生物を採集することにより、身近な生き物の生態について興味をもつことができるようにする。 ・安全に体験活動を行うための約束を確認する。 <p><u>主な評価</u> (思考、判断) 活動の様子から、進んで生き物を採集したり、生き物の住む環境について考えることができる。</p> <p><u>外部連携</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・たまはら地域学校協働本部
1 時 間	<p>「川に生きている生物についてまとめよう。」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 図書館の本で調べたり、クロームブックを使ったりしながら、川や池で生きる生物について調べる。 2 写真や絵を使い、活動記録をまとめる。 3 グループで活動について交流し、振り返りをする。 	<p><u>主な評価</u> (思考、判断、表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親水公園にいる生き物について、GTからの説明を聞いたことや、身近な自然体験から感じたことをまとめることができている。 <p><u>教師の指導</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・川の流れは海につながっていることを説明し、海で生きる生物に興味をもてるようにする。

<p>1 時 間</p>	<p>感染拡大、まん延防止期間のため未実施 1月中旬から3月中旬 「5年生の海洋学習の発表を聞く。」(学年交流)</p> <p>1 グループに別れて、5年生の学習発表を聞く。 2 発表内容から、海辺に生きる生き物について興味をもち、渋川マリン水族館へ行く計画をたてる。</p>	<p><u>主な評価 (知識及び技能)</u> 川から海へと水は流れていること、川の水質と海の水質は関係があることに気づくことができている。</p>
<p>3 時 間</p>	<p>まん延防止期間のため未実施 「渋川マリン水族館を見学しよう」 ・渋川マリン水族館 (併設 市立海洋博物館) を見学する。</p>	<p>計画の詳細は別紙のとおり</p>
<p>1 時 間</p>	<p>「3年生から発信しよう」 1 2年生に自分たちが調べたことを聞いてもらおう。</p>	<p><u>主な評価 (思考・判断・表現)</u> ・2年生に自分たちが調べた内容がわかるように、工夫して伝えようとしている。</p>

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

①親水公園の川には、どんな生き物がいるか採集することにより、身近な自然に親しみ、環境について考えることができる。(知識、主体的な学び)

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
1 校外学習で、気をつけることや班での行動するときのルールについて説明を聞く。	○事前学習で確認した安全に体験活動を行うための留意事項について確認する。 ○児童 2 3 名、引率教員 3 名 (校長、担任 1 名 (1 名は児童支援担当)、アスエコ坂口さん、地域学校協働活動推進員小林さん、で児童への指導支援と安全管理について役割分担した上で指導・支援を行う。/担任二人で児童の活動をよく観察する。校長は全体に注視しながら、活動記録写真を撮影する。
2 親水公園まで移動する。(班ごとに整列、移動)	○班ごとに安全に移動できているか確認し適宜指導・支援をする。
3 班ごとに分かれて、川の生き物を採集する。 /児童は採集に夢中であった。寒い時期ではあったが、小エビ、小魚、カエルなどが多くいて、採集活動を楽しむことができた。積極的に学習に参加していた。	○アスエコの宮畑さんと地域学校協働活動推進員の小林さんから説明を聞き、安全に気を付けて活動する。/目標①の評価、行動観察による評価
4 坂口さんと小林さんにお礼を伝える。	○採集した生き物は写真を撮り、川に戻すよう指導する。

3 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

3-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

3-2. 本時の目標 （まん延防止期間中のため未実施）

① 渋川マリン水族館を見学することにより、瀬戸内海に生きる生き物について知り、興味を持つことができる。（知識、主体的な学び）

3-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 校外学習で、気をつけることや班での行動するときのルールについて説明を聞く。 （学校での出発前の指導） （バスに乗車して移動する。）</p> <p>2 班に分かれて、渋川水族館を見学する。</p> <p>3 水族館の館長さんに適宜質問をする。 ／児童は見学に夢中であった。質問がある児童は多くいて、その都度館長さんに丁寧に対応していただいた。確認できたことを友達に伝えたり、関連した新たな質問をしたり積極的に学習に参加していた。</p> <p>4 館長さんお礼を伝える。</p>	<p>○事前学習で確認した安全に体験活動を行うための留意事項について確認する。</p> <p>○児童 2 3 名、引率教員 3 名（校長、担任 1 名（1 名は児童支援担当）、地域ボランティア 1 名、で児童への指導支援と安全管理について役割分担した上で連動した指導・支援を行う。／担任二人で児童の活動をよく観察する。校長は全体に注視しながら、活動記録写真を撮影する。</p> <p>○班ごとに安全に楽しんで活動できているか確認し適宜指導・支援をする。</p> <p>○水族館の館長さんと事前に説明を依頼しておき、活動がスムーズにできるようにした。／目標①の評価、行動観察による評価</p> <p>○ワークシートに見学内容を簡単にまとめながら見学をするよう指示する。</p>

4. 今回の活動の自己評価

2の活動について

事前に関係者との打ち合わせを行っていたので、安全に活動でき、親水公園の自然に親しむことができた。実施時期については、他の行事との関係があったため、もう少し暖かい時期での活動が望ましかった。児童はあまり川で網を使っただけの採集などの経験がなく、今回の活動ではじめて自分で採集できたことをとても喜んでくれたのが印象的であった。

3の活動について、今年度は、1月から3月にかけて、オミクロン株拡大の影響を受け、中心となる体験活動は実施できなかった。児童は、導入された一人1台端末を活用して、インターネットでの調べ学習中心に行った。

まとめでは、2年生に向けて調べたことをまとめて発表する活動を行っている。

5. 今後の課題

感染拡大を防ぐため、できる活動を行った。児童にはあらかじめ計画を伝えていたので、実施できず残念であった。

6. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- ・特になし

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS明朝、10.5ポイント / マージン：上下端20mm、左右端16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。

玉原親水公園にいる生き物について GT からの指導



玉原親水公園にいる生き物採集

